

平成 28 年度 天使大学同窓会総会 議事録

開催日時；平成 28 年 5 月 7 日（土） 11 時 15 分～12 時 45 分
開催場所；札幌全日空ホテル 3 階 鳳の間（札幌市中央区北 3 条西 1 丁目）
出席者数；総数 72 名（代議員 9 名、 一般会員 50 名、 役員 13 名）

- 議 事
- 1) 報告事項
 - (1)平成 27 年度 会務・事業報告
 - (2)平成 27 年度 会計報告
 - (3)平成 27 年度 会計監査報告
 - 2) 審議事項
 - 第 1 号議案 平成 28 年度事業計画〔案〕
 - 第 2 号議案 平成 28 年度予算〔案〕
 - 第 3 号議案 代議員制について〔案〕 (資料 1)
 - 第 4 号議案 会則の改訂について〔案〕
 - 3) その他
 - (1)役員候補者推薦委員、選挙管理委員の承認 (資料 2)
 - (2)その他

1. 開会

宇野副会長より総会の開会宣言がなされた。

平成 27 年度の物故会員、熊本震災で亡くなられた方に対し黙とうをする。

2. 同窓会会長挨拶

野原会長から挨拶があった。

平成 27 年度は同窓会の活動を知ってもらうための努力をしてきた。また 14 支部の支部組織の構築をしてきた。「ぶらたなす」を今一度読んでいただきたい。同窓生数は約 1 万人弱である、この中で住所不明者が 3 千人いること、年齢層の幅が広がっていることなど、これからは同窓会の役割などを考えていかなければならない。

3. 来賓挨拶

天使大学学長 武蔵 学 様

資料を基に、大学の看護栄養学部（看護学科・栄養学科）の現状等の紹介があった。

4. 総会の成立

出席代議員 9 名、委任状提出の欠席代議員は 13 名。

代議員定数 30 名中 22 名の出席とみなし、会則第 20 条に定める代議員数の 3 分の 1（10 名）以上の出席があり、平成 28 年度総会は成立するものと承認された。

5. 議長・副議長選出

議長・副議長の選任について諮ったところ出席者からは推薦、自薦の声がなく、執行部一任となり、議長に栄養科 28 回生・本間裕子氏、副議長に栄養科 32 回生・池田寿子氏を選出した。

6. 議事録署名人選出

議事録署名人に衛生看護科 26 回生・専攻科 11 回生・横山和枝氏、栄養科 26 回生・高野良子氏を選出した。

議事に先立ち、議長、副議長より挨拶があった。

7. 議事

1) 報告事項

(1)平成 27 年度 会務・事業報告

菅原理事（庶務担当）より、総会資料 1、2 ページに基づき報告があった。（資料参照）

(2)平成 27 年度 会計報告

宮本理事（会計担当）より、総会資料 3、4、5、6、7 ページに基づき会計報告と補足説明があった。（資料参照）

*補足説明

維持会費から賛助金となった賛助金について平成 27 年の清算業務を行った。該当者 611 名に対し、清算額を知らせ、残額を賛助金に繰り入れるか、返金するか尋ねたところ、345 名から返信があり、32 名に返金し、不明者や返信のない人については平成 27 年度の賛助金に繰り入れることを理事会で審議し決定した。今年度の繰入金として 1,723,005 円を賛助金として繰り入れた。

一般会計財産目録の現金の金額が多くなったのは、3月31日に各委員会からの仮払金があり、ぎりぎりまで計算できなかつたためである。

(3)平成 27 年度 会計監査報告

小林監事、竹田監事より、総会資料 8 ページに基づき会計監査報告があった。

(1)平成 27 年度会務・事業報告、(2)平成 27 年度会計報告、(3)平成 27 年度会計監査について諮ったところ、以下の通り質疑応答があった。

質問 1 一般会計収支決算書の未払金に退学者返金 2 名と特別会計Ⅱに退学者返金 7 名とあるがどのように異なるのか。

回答 1 入会金は前受金として定期預金と普通預金で管理しているが、入学の年に大学より 11 月頃入学者と入金額が知らされる。入金額は 4 年間前受金預金管理するが平成 24～27 年入学の退学生の入会金は前受金から返金する。入会金の返金は各々入学年度から年度毎の表を作成の上、収支管理し特別会計Ⅱの財産目録から年度毎に退学数分を減額している。

平成 27 年度の場合は、前受金より 7 名退学返金し（平成 25 年入学 5 名、平成 27

年入学2名)、平成23年入学の2名退学返金は、23年度入会金を27年度一般会計収入に繰入れずみのため未払金として支出している。

質問2 会務報告の中の特別委員会とは大学の70周年に向けての委員会ではないのか。

回答2 特別委員会は昨年の総会で、代議員制に対する特別委員会の設置で承認され委員会である。

以上の質疑応答を経て、平成27年度会務・事業報告、平成27年度会計報告、平成27年度会計監査報告は、出席代議員7名の拍手、委任状13名を持って承認された。

2) 審議事項

第1号議案 平成28年度 事業計画 [案]

野原会長より、総会資料9、10ページに基づき提案説明があった。(資料参照)

*補足説明

- ・前年度の事業計画案は重点的に行うことから載せ、それに合わせた予算立てをすることの指摘があったことから、今年度は様式を変えた。重点目標は総会資料にある4つである。
- ・3の各委員会事業計画では、12月に「ぶらたなす」の役員改選の臨時号を発行予定
- ・5の会議では、代議委員会を開催する。奨学金見直し委員会(仮称)を設置する。

平成28年度事業計画(案)について諮ったところ、以下のとおり質疑応答があった。

質問1 ホームページの充実ということで、支部活動や支部の広報紙を載せることができるか。

回答1 ホームページは書き込みができるようになっている、載せてほしい記事などの募集、働きかけをしていく。

質問2 ホームページのアップにどのくらい費用がかかるのか、栄養科17回のことを記事にして自由に打ち込んでいいのか。

回答2 打ち込みには費用はかからないが、記事があれば本部の方で打ち込む。

以上の質疑応答を経て、第1号議案平成28年度事業計画案は、出席代議員7名の挙手、委任状13名を持って承認された。

第2号議案 平成28年度予算 [案]

野原会長より、総会資料11、12、13ページに基づき、平成28年度一般会計予算案、平成

28 年度特別会計予算案について提案説明があった。(資料参照)

*資料の訂正

- ・13 ページの特別会計Ⅱ前受金の支出の部の特別会計Ⅰ(奨学金)を特別会計Ⅱ(前受金)に訂正する。

*補足説明

- ・前年度の指摘を受けた科目について見直し、事業に沿った予算立てをした、適用には積算根拠を記載した。
- ・平成 28 年度一般会計予算案のポイント
 - ① 一般管理支出を最初にし、科目の順番を変えた。
 - ② 各支部の活動強化ということから各支部事業助成を独立させた。
 - ③ 印刷費の科目を作った。
 - ④ 寄付金支出に義援金を入れた。
本日、受付に熊本震災の義援金の箱を用意しているので、ご協力をお願いしたい。
 - ⑤ 13 ページの特別会計予算案は平成 28 年度から特別会計Ⅰ奨学金と特別会計Ⅱ前受金に分けた。

平成 28 年度予算(案)について諮ったところ、以下のとおり質疑応答があった。

質問 1 支部会等の出席に際しては、交通費をもらっているが、前年度と同じ予算で大丈夫か。

回答 1 例年の予算と同様とした。大丈夫である。

意見 1 収入の少ない学生は苦勞をしているので、奨学金の人数を増やすなど考慮してほしい。

回答 1 奨学金制度の中で考えていきたい。

意見 2 補正予算を組んでも考えてほしい。

回答 2 補正予算の予定はないが考慮していきたい。

以上の質疑を経て、第 2 号議案平成 28 年度予算案は、出席代議員 7 名の挙手、委任状 13 名を持って承認された。

第 3 号議案 代議員制について [案]

野原会長より、資料 1 に基づき代議員制についての説明があった。(資料及び資料 1 参照)
代議員制について諮ったところ、以下のとおり質疑応答があった。

質問 1 代議員の選出母体をクラス幹事会および支部からとするとあるが、5 支部は固定ではないのか。

回答 1 5 支部とあるのは、固定した支部ではない、支部長会議の中で検討、審議してい

きたい。

意見 1 代議員がクラス幹事からの選出と支部からの選出では、クラス幹事からの選出では 200 名に 1 名ということで分かるが、まだ支部活動が活発に行われていない支部から数名出ることでは違和感がある。活動している支部のみの意見が反映され不公平感があるのではないか。

回答 1 特別委員会の中でも同じような議論をしてきた。今、支部組織については構築中であり、やっと活動できる支部がでてきたので、とりあえず、今年度はこのような形で提案をしたい。

意見 2 もう一度、代議員へ出席について働きかけてはどうか。

回答 2 代議員の出席については、1 月に代議員全員に出席依頼の文書を送付し、総会の 1 か月前には総会の資料を送った、欠席の返事のあった代議員には出席依頼の電話をするなど働きかけをしてきたが、このような現状である。

意見 3 同窓会のことは学生時代から浸透させないと分からない。同窓会の入会式だけでなく、同窓会のことが浸透する方法を考えないとならない。

回答 3 大学に同窓会を PR する機会を設けてもらえるよう要請をしていきたい。同窓会のことを、知ろう、知らせようと努力をしていきたい。

以上の質疑を経て、第 3 号議案代議員制について、出席代議員 5 名の挙手、委任状 13 名を持って承認された。

第 4 号議案 会則の改定について [案]

野原会長より、会則の改定について新旧対照表で説明があった。(資料参照)
会則の改定について諮ったところ、質問、意見はなかった。

第 4 号議案 会則の改定については、出席代議員 5 名の挙手、委任状 13 名を持って承認された。

3) その他

(1) 役員候補者推薦委員、選挙管理委員の承認について (資料 2 参照)

野原会長から、役員候補者推薦委員、選挙管理委員については、前年のクラス幹事会において役員候補者推薦委員 5 名、選挙管理委員 6 名の推薦があり承認をお願いしたい。

(2) その他

なし

その他については、出席代議員 7 名の拍手、委任状 13 名を持って承認された。

8. 議長・副議長退任


議長より、以上をもって総会議事、報告・審議事項、すべて終了した旨が告げられ、議長、副議長は退任した。

9. 閉会

連絡事項の後、宇野副会長より、平成 28 年度天使大学同窓会総会の閉会宣言がなされた。

上記の平成 28 年度天使大学同窓会総会の議事録は、議事のとおりであることを認め、署名捺印いたします。

署名日 平成 28 年 6 月 23 日

議事録署名人 横山 和枝 

署名日 平成 28 年 7 月 1 日

議事録署名人 高野 良子 